

53 個別支援学級の体験学習

金沢区個別支援学級合同宿泊体験学習に、25日(月)26日(火)の1泊2日で行ってまいりました。金沢区の10校(A・Bブロックに分かれているため)の個別支援学級の子どもたちが合同で、三浦YMCAGローバルエコヴィレッジに宿泊し、マリンパークの見学や合同集会活動、みかん狩りなどを通して「自分のことは自分でやる」「友達と協力して過ごす」「他校の友達と仲良くする」というめあてを達成していこうという活動です。

初日は油壺マリンパークの見学からスタートしました。ネコザメに直接触ったり、イルカショーを見学したりして過ごし、そのあとは宿舎近くの海岸で凧揚げや大縄などを楽しみました。宿舎に戻り他校の友達とのなかよし集会、ゲームやダンスで交流を深めました。

2日目はみかん狩り、小雨も降る寒い天候でしたが、子どもたちは昨日ふれあった他校の友達ともなかよく、みかんを器用に取っていました。

こうした個別支援学級の合同宿泊体験学習は各区(一部合同開催)で行われています。子どもたちにとっては、日ごろ学校の中ではできないことを体験したり、他校の友達との交流を通して、人間関係を広げたりすること等がねらいですが、教職員にとっても他校の取り組みを知るなど研修の場でもあります。

釜利谷小学校の子どもたちは、どの活動にも事前の学習を生かして、見通しをもちながら取り組むことができました。他校に友達ができただけの子もいて、有意義な2日間でした。



なかよし集会 パラパルーン